国際ロータリー　第2570地区　新座ロータリークラブ会報　2025～2026年度

NIIZA　Rotary　weekly

第1899号

令和7年10月23日　発行

国際ロータリー会長　フランチェスコ・アレッツォ　～良いことのために手を取り合おう～

第2570地区ガバナー　坂口　孝　『クラブ強化と活性化のために行動してください』

会長方針　森　克巳　『楽しく奉仕！　未来に繋ぐ ロータリーの輪 』

UNITE FOR GOOD

会長　森　克巳　　副会長　鈴木　明子　　幹事　松岡　昌宏

第2285回例会　10月第3週　10月16日（木）

通常例会『入会式』古賀　毅様『卓話』新座市教育支援課長　山崎　孝雄様

司　会　親睦活動委員　土屋　俊弘
点　鐘　会長　森　克巳
ソ ン グ　「我らの生業」
ゲ ス ト　山崎　孝雄様　新座市教育委員会 学校教育部　教育支援課長
山本　誠一様　新座BS･GS中央育成会
獅子倉眞一様　美しい街づくり委員会

会長の時間　会長　森　克巳

皆さん、こんにちは。本日も例会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

本日は、当初予定しておりましたガバナー公式訪問が、坂口ガバナーの体調不良により延期となり、急きょ、通常例会として開催させていただくこととなりました。

会員の皆さまには、予定変更によりご迷惑をお掛けしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

さて、今月は「米山月間」です。

「米山記念奨学会」は、ロータリーの中でも日本独自の奨学事業であり、海外から日本に学びに来ている留学生を支援する制度です。

“学問を通じて、日本と世界の架け橋となる人材を育てたい”――そんな想いから、１９５２年に始まりました。

これまでに支援した奨学生は２万５千人以上、出身国は１００か国を超えます。

卒業後も、自国や世界各地で活躍しながら、ロータリーとの絆を大切にしている人も多く、「米山学友」として、国際理解と平和の輪を広げています。私たちが寄付を通じて応援しているのは、単なる学費の支援ではありません。

それはまさに「未来の親善大使」を育てる尊い投資です。

この１０月は、ぜひもう一度「米山記念奨学会」の理念に思いを寄せ、支援の心、そして友情の輪を、私たちのクラブからさらに広げていきましょう。

さて、本日はうれしいニュースがあります。

このあと、新たにご入会される古賀 毅（こが たけし）さんの入会式を行います。

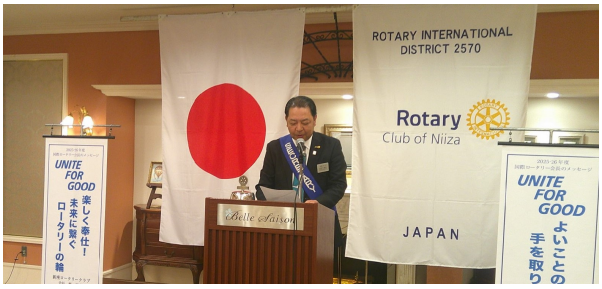
古賀さんのご入会を、心より歓迎申し上げます。

また、本日の卓話は、新座市教育委員会 学校教育部 教育支援課長の山崎孝雄様にお願いしております。

山崎様には、急なご依頼にもかかわらず快くお引き受けいただき、誠にありがとうございます。

本日は、内容盛りだくさんの例会となります。どうぞ最後までよろしくお願いいたします。

幹事報告　幹事　松岡　昌宏



1、地区事務所より９件受信

1）2028－29年度ガバナー候補者（ガバナーノミニー・デジグネート）の宣言並びに略歴
ガバナーノミニーの氏名　：齊藤　大祐 氏
所属クラブ：鶴ヶ島ロータリークラブ

2）Ｒ財団委員会より世界ポリオデーに向けたクラブ活動の情報をお寄せください

3）ＲＬＩ委員会よりテキスト変更について

4）文庫通信３９４号配信

5）地区決議（案）修正版

6）地区大会並びに晩餐会の案内及び一日目・二日目申込書

7）地区大会におけるクラブ紹介３項目の写真

8）ハイライトよねやま３０７号

9）地区大会ゴルフコンペ写真拝受

1、2025－26年度地区大会の「国際ロータリー会長代理の派遣について」例年どおり会長代理の派遣を予定しておりましたが、諸事情により本年度の地区大会はＲＩ会長代理をお迎えしない形で開催します。

1、第２グループ会員増強会議の案内
日時：１０月２４日（金）１８時～
場所：朝霞市民会館・ゆめぱれす　会議室

1、立教学院より「地域学への招待（新座におけるフィールド型授業）」
日時：１１月１３日（木）１８時
場所：立教大学　新座キャンパス
講師：コミュニティ福祉学部 准教授 阪口毅氏

入会式

これより古賀毅さんの入会式を執り行います。

推薦のことば　　推薦人　松岡　昌宏

古賀さんは、家も隣同士で公私ともに大変お世話になっています。人柄もロータリーに相応しい方です。詳細はイニシェーションスピーチで紹介して頂きます。皆様どうぞ宜しくお願い致します。

会員章授与　　会長　森　克巳

新入会員の古賀さん心より歓迎申し上げます。

ロータリークラブには世界共通の定款細則があり私達は皆それを遵守して行動しております。あなたも入会されましたら「定款細則」を遵守して頂けますか。『定款細則を遵守致します』と宣言して頂き会員章と入会グッズを授与しました。

歓迎のことば　　会長　森　克巳

御入会おめでとうございます。会員の皆様は、それぞれの企業の代表者として又職業人として立派な業績と豊富な経験をお持ちの方々です。

私達は、古賀　毅さんをこのクラブへお迎えできることを会員一同心より喜んでおります。

現在、当クラブは発足以来５１年目に入り会員数２５名、職業も多岐にわたり第２５７０地区の中でも活発なクラブの一つであります。

あなたは本日入会された事により、ロータリークラブの全行事に参加する資格を得、同時に当クラブの25名は勿論の事、第2570地区 1，547名、全国83，759人、全世界1，281，540人(8/31現在)以上の友人を今、現在持てた事になります。

そして、そこから得られる事柄は他の諸団体や組合などと、全く異色である上に大変貴重なものばかりです。これは、適格な推薦者と厳正な資格審

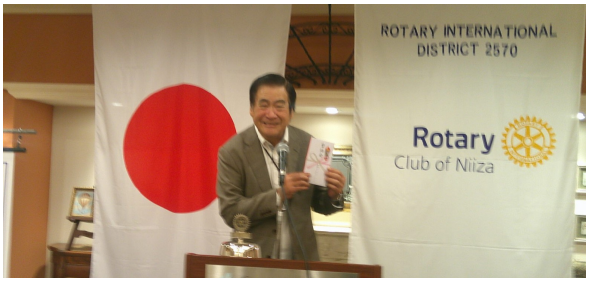
査上のうえで入会できたからであり、あなたの特権でもあります。
しかし、その反面、ロータリアンとして果して頂かなければならない約束事も沢山あります。
この度、ロータリアンとして入会されましたのは現在のあなたの企業が、その業界でその地域で、代表的であり認められ評価されているからです。
ロータリーは、その職業を通じての奉仕を第一にしておりますので、どうぞロータリーの組織運営などを活用してご自身の職業の真髄を極めお仕事が繁栄するよう努力して頂ければ幸いです。

贊助金贈呈

新座ＢＳ第１団　　団長　山本　誠一

新座ロータリークラブの皆様から、長きにわたり賛助金を受け賜わりありがとうございます。
本日頂いた賛助金は、今後の各団の活動資金として有効かつ適正・公正に活用させて頂く所存でございます。今後共宜しくお願い申し上げます。

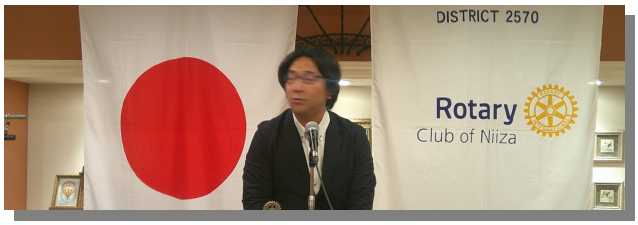
美しい街づくり委員会　　代表　獅子倉眞一



新座ロータリークラブの皆様から、長きにわたり賛助金を受け賜わりありがとうございます。
本日頂いた賛助金は毎年１２月から２月迄、新座駅前にクリスマスイルミネーションを設置し、その経費や修理、買い替え等に役立てています。
今後共宜しくお願い申し上げます。

委員会報告

R財団委員会　　委員　村上　俊之



R財団寄付金ご協力のお願い

１１月はR財団月間ですが、通常例会が２０日だけなので１０月１６日からお願いに上がります。

R財団寄付金：100ドル（10月は14，900円）

また１０月は米山月間です。

米山寄付金：10，000円以上

会員の皆様の善意の寄付金をお願い申し上げます

社会奉仕委員会　　委員　鈴木　明子

ボランティアまつりは、当新座クラブが担当です。ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

日時：11月9日（日）　開会式：9時30分～14時
場所：新座市役所駐車場　　★小雨決行
催し物：「輪投げ」
集合時間：９時（社会奉仕委員会・会長・幹事）
　会場準備の為　午前の部　9:00～11:30
　会場の後片付　午後の部　11:30～14:00
駐車場　商工会駐車場・市役所職員用駐車場

スマイル報告

親睦活動委員会　　委員　田嶋　囲式

森　　克巳会員　新座市教育委員会教育支援課長山崎様、新座BS･GS中央育成会団員長　山本様、新座市美しい街づくり委員会代表　獅子倉様ようこそいらっしゃいました。古賀毅さんご入会おめでとうございます。本日は宜しくお願いします。

松岡　昌宏会員　古賀毅さん入会式おめでとうございます。今後とも宜しくお願いします。

岡本比呂志会員　古賀さんご入会おめでとうございます。山崎課長様卓話楽しみにしております。この度、私が執筆した『ＡＩ革命へ人類はどこに向かうのか』が出版されました。志木の旭屋書店でも大々的に販売して頂いております。

鈴木　明子会員　古賀さん、新入会、おめでとうございます。教育委員会山崎様、本日の卓話宜しくお願い致します。

古賀　　毅会員　これから、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

岡野　元昭会員・宮川　勝平会員･増渕　和夫会員
並木　　傑　会員・龍山　利道会員･石原　勇介会員
髙橋　遼太会員・吉原　礼子会員･村上　俊之会員
土屋　俊弘会員・髙沢　幹久会員･田嶋　囲式会員

『新座市教育委員会　教育支援課長山崎様、新座ＢＳ・ＧＳ中央育成会第１団長　山本様、新座市美しい街づくり委員会代表　獅子倉様ようこそ！卓話楽しみにしております。古賀毅さんご入会おめでとうございます。宜しくお願い致します』

11月のプログラム

9日（日）　移動例会　ボランティアまつり
20日（木）　通常例会　月間に因んで　村上会員

新座ロータリークラブ事務局
〒352-0001　新座市東北2-25-11-406
電 話　048 (473)7041
FAX　048 (473)9221
Eメール　niiza.rc@dance.ocn.ne.jp

http://www.niiza-rc.jp

『卓話』　基本的教育と向上 ～新座市立小･中学校の今･これから～

新座市教育委員会 学校教育部
教育支援課長　山崎 孝雄

1　なぜ、今“識字”を考えるのか
・形式的識字率と機能的識字率
・現代を生き抜くために求められる識字
・現代の機能的識字の実態
～「国語に関する世論調査」の結果から～

2　新座市立小・中学校の現状と課題
・言葉の理解と活用の実態
全国学力・学習状況調査の結果から
埼玉県学力・学習状況調査の結果から

3　生きる力を育む授業改善の方向性
・言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成する。
⑴ 日常生活（社会生活）に必要な国語についてその特質を理解し適切に使うことができるようにする。
⑵ 日常生活（社会生活）における人との関わりの中で伝え合う力を高め思考力や想像力を養う
⑶ 言葉がもつよさ（価値）を認識すると共に、言語感覚を養い（豊かにし）、国語の大切さを自覚し（我が国の言語文化に関わり）、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。
・全国学力・学習状況調査の問題から
・言語活動を通して各教科等の資質・能力を高めるために大切にしていること

4　ウェルビーイングの実現を目指して
・子供たちが言葉を大切にし、言葉を使いこなして生きる力を身に付けるために